

対象事業		43 街路				
区分	評価項目	評価区分	配点	備考		
必要性 配点30点	公共交通・広域交通の支援	A バス路線または駅やインターチェンジに通じる路線である	3		評価A 23以上 評価B 22～15 評価C 14以下	
		B バス路線または駅やインターチェンジに通じる路線ではない	0			
	車の通行の確保	車のすれちがいのしやすさ				
		A 5.5m未満	3			
		B 5.5～6.5m未満	2			
	歩行者の安全性の向上	C 6.5m以上		1		
		A 歩道未整備区間に歩道を設置	3			
		B 歩道幅員2m未満の改良	2			
	交通需要	C 歩道幅員2m以上の改良		1		
		A 計画交通量10,000台/日以上	3			
		B 計画交通量4,000～10,000台/日未満	2			
		C 計画交通量500～4,000台/日未満	1			
	まちづくり	中心市街地の活性化	D 計画交通量500台/日未満	0		
			A 目抜き通り又は商店街(商業系用途地域)の改良	4		
区域区分		B 目抜き通り又は商店街(商業系用途地域)以外の改良	0			
		A 都市計画区域が線引きされている	7			
地域の骨格・環状を形成又は都市防災機能の整備		B 上記以外	0			
		A 地域の骨格・環状を形成(幅員10m以上)	5			
		B 延焼防止機能(幅員16m未満・植樹帯あり)	3			
身近なまちづくり		C 上記以外	0			
	A 特別な観点から整備を進める路線である	2				
重要性 配点15点	関連計画との整合	B 特別な観点から整備を進める路線以外である	0			
		A 県中・長期計画等(市町村単位以上)に位置付けがある又は他の計画に関連	8			
		B 中心市街地活性化計画等(市町村単位より狭い)に位置付けがある	4			
	特別立法等による位置付け	C 該当なし	0			
		A 緊急輸送路などに位置付けられている	7			
		B その他、避難路等に位置付けがある	4			
効率性 配点15点	B/C(費用対効果)	C 特別な位置付けはない	0			
		A B/C 1.5以上	5			
		B B/C 1.0～1.5	3			
	事業効果の早期発現	C B/C 1.0未満	0			
		A 事業年数 5年以内	5			
		B 事業年数 7年以内	3			
コスト縮減	C 事業年数 10年以内	1				
	A コスト縮減の検討済み	5				
緊急性 配点20点	安全対策	B コスト縮減の検討未実施	0			
		A 人or自転車×自動車 事故発生 3件以上	9			
		B 人or自転車×自動車 事故発生 1～2件	5			
	渋滞対策	C 事故なし	0			
		A 渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	2			
		B 渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	1			
	医療・福祉・教育	C 渋滞対策又は騒音・振動対策ではない	0			
		A 医療・福祉・公共公益施設への経路かつ通学路	9			
		B 上記いずれか一方	5			
計画熟度 配点20点	地域からの要望	C 上記以外の路線	0			
		A 地域住民からの内発的な活動が強い	6			
		B 市町村等からの要望がある	3			
	事業情報の共有	C 特に要望がない	0			
		A 関係者以外に広く周知	6			
		B 関係者中心に周知	3			
	住民参加の状況	C 特に周知していない	0			
		A 住民が計画策定に直接参加	8			
		B 住民や市町村の意見を計画策定に反映	4			
合計(100)点						